



平成22年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 福田組

コード番号 1899 URL <http://www.fkd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 修之助

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 梅津 康男

TEL 025-266-9111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	82,992	12.0	1,827	35.3	1,784	21.0	1,482	
21年12月期第3四半期	94,332	2.1	2,822		2,257		3,243	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	33.20	
21年12月期第3四半期	72.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	101,312	27,795	26.4	599.28
21年12月期	114,341	26,530	22.3	570.01

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 26,754百万円 21年12月期 25,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期		0.00		3.00	3.00
22年12月期		0.00			
22年12月期(予想)				3.00	3.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	13.8	1,400	69.3	1,200	65.9	1,250		27.81

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他 (詳細は、[添付資料]P2「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、除外 社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年12月期3Q 44,940,557株 21年12月期 44,940,557株

期末自己株式数 22年12月期3Q 296,257株 21年12月期 292,156株

期中平均株式数(四半期累計) 22年12月期3Q 44,646,278株 21年12月期3Q 44,650,859株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー対象外ですが、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3．四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(第3四半期連結累計期間)	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4．(参考) 四半期個別財務諸表	10
(1) 四半期貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書(第3四半期累計期間)	12
5．補足情報	14
(1) 平成22年12月期の個別業績予想	14
(2) 平成22年12月期の個別受注高	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間においては、工事契約基準が適用されておりますが、期首手持工事の減少や前第4四半期連結会計期間に連結子会社株式の一部を譲渡し、連結子会社数が減少したため、売上高全体では前年同期比12.0%減少の829億円余となりました。

利益面では、売上総利益は、売上高減少要因に加え、競争激化による厳しい受注環境の影響を受け工事採算性の低下により前年同四半期を下回りました。また、一般管理費や金融費用については継続的に抑制されているものの、営業利益は前年同期比35.3%減の18億円余、経常利益は前年同期比21.0%減の17億円余となり、四半期純利益は14億円余となりました（前年同四半期は四半期純損失32億円余）。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、売掛金の回収が進んだこと、また、当連結会計年度より「工事契約に関する会計基準」を適用し未成工事支出金等が減少したことに加え、不動産事業関連の支出金が販売により減少したことなどから、前連結会計期間末に比べ、130億円余減少いたしました。負債の部では、「工事契約に関する会計基準」の適用により未成工事受入金が増加したことや、本業に関連性の薄い資産を売却し、有利子負債を削減する計画を推進しており、借入金が増加して104億円余増加しております。また、純資産は四半期純利益の増加などにより、277億円余となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

主に当社個別の建設事業において、受注高が計画を下回っていること及び特定の工事における採算性悪化などから、当初の通期業績予想を標記の通り変更しております。詳細は、本日発表の通期業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却の算定方法

連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工期が1年以上、かつ請負金額3億円以上の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間から適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合と比較して、売上高は6,572百万円増加し、営業利益が595百万円、経常利益が618百万円、税金等調整前四半期純利益が592百万円それぞれ増加しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,882	17,167
受取手形・完成工事未収入金等	25,255	35,531
有価証券	20	20
販売用不動産	5,901	3,744
未成工事支出金等	7,003	10,649
不動産事業支出金	1,440	6,635
その他のたな卸資産	289	285
その他	3,746	4,456
貸倒引当金	2,944	4,079
流動資産合計	63,595	74,410
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	21,856	22,714
機械、運搬具及び工具器具備品	12,451	13,039
土地	17,083	17,755
その他	85	72
減価償却累計額	24,468	25,217
有形固定資産計	27,010	28,363
無形固定資産		
投資その他の資産	960	998
投資有価証券	7,799	8,271
長期貸付金	690	879
繰延税金資産	214	270
その他	2,562	2,872
貸倒引当金	1,520	1,725
投資その他の資産計	9,745	10,569
固定資産合計	37,716	39,931
資産合計	101,312	114,341

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	23,572	21,043
短期借入金	30,303	41,799
未払法人税等	94	451
未成工事受入金	6,243	11,251
引当金	987	395
その他	2,498	3,787
流動負債合計	63,701	78,729
固定負債		
長期借入金	2,586	1,517
繰延税金負債	42	119
再評価に係る繰延税金負債	1,648	1,702
引当金		
退職給付引当金	2,702	2,696
役員退職慰労引当金	80	114
引当金計	2,782	2,810
負ののれん	754	924
その他	1,999	2,007
固定負債合計	9,815	9,081
負債合計	73,517	87,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	5,996	5,996
利益剰余金	16,511	15,526
自己株式	115	115
株主資本合計	27,550	26,565
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94	51
土地再評価差額金	701	1,064
評価・換算差額等合計	795	1,115
少数株主持分	1,040	1,081
純資産合計	27,795	26,530
負債純資産合計	101,312	114,341

(2) 四半期連結損益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 1月 1日 至 平成21年 9月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 9月30日)
売上高		
完成工事高	83,912	72,016
不動産事業売上高	1,880	5,104
その他の事業売上高	8,540	5,871
売上高合計	94,332	82,992
売上原価		
完成工事原価	76,848	66,496
不動産事業売上原価	1,611	4,641
その他の事業売上原価	7,054	4,900
売上原価合計	85,514	76,037
売上総利益		
完成工事総利益	7,063	5,520
不動産事業総利益	268	463
その他の事業総利益	1,486	971
売上総利益合計	8,818	6,955
販売費及び一般管理費	5,996	5,127
営業利益	2,822	1,827
営業外収益		
受取利息	79	51
負ののれん償却額	119	169
その他	241	316
営業外収益合計	440	538
営業外費用		
支払利息	639	448
その他	366	133
営業外費用合計	1,005	581
経常利益	2,257	1,784
特別利益		
固定資産売却益	216	183
投資有価証券売却益	322	15
貸倒引当金戻入額	427	147
その他	399	47
特別利益合計	1,366	394
特別損失		
投資有価証券評価損	-	223
販売用不動産評価損	1,111	-
減損損失	2,388	6
その他	2,127	547
特別損失合計	5,627	777
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 ()	2,004	1,401
法人税、住民税及び事業税	426	134
法人税等還付税額	-	73
過年度法人税等戻入額	-	29
法人税等調整額	681	93
法人税等合計	1,107	61
少数株主利益又は少数株主損失 ()	131	19
四半期純利益又は四半期純損失 ()	3,243	1,482

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（ ）	2,004	1,401
減価償却費	1,012	880
減損損失	2,388	6
負ののれん償却額	119	169
貸倒引当金の増減額（ は減少）	128	1,339
賞与引当金の増減額（ は減少）	96	222
工事損失引当金の増減額（ は減少）	70	245
賠償損失引当金の増減額（ は減少）	-	78
役員退職慰労引当金の増減額（ は減少）	209	33
退職給付引当金の増減額（ は減少）	520	5
受取利息及び受取配当金	121	109
支払利息	639	448
その他の引当金の増減額（ は減少）	328	45
有価証券及び投資有価証券評価損益（ は益）	210	223
有価証券及び投資有価証券売却損益（ は益）	318	74
固定資産売却損益（ は益）	183	84
持分法による投資損益（ は益）	18	58
売上債権の増減額（ は増加）	12,651	10,256
たな卸資産の増減額（ は増加）	3,126	6,678
その他の資産の増減額（ は増加）	2,336	614
仕入債務の増減額（ は減少）	9,964	2,529
未成工事受入金の増減額（ は減少）	843	2,618
その他の負債の増減額（ は減少）	1,003	3,770
その他	53	241
小計	10,564	15,766
利息及び配当金の受取額	122	116
利息の支払額	580	424
法人税等の支払額	274	411
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,832	15,046

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	423	120
定期預金の払戻による収入	203	229
有価証券の売却による収入	0	-
有形固定資産の取得による支出	2,647	295
有形固定資産の売却による収入	362	961
無形固定資産の取得による支出	105	18
投資有価証券の取得による支出	439	15
投資有価証券の売却による収入	43	261
子会社株式の取得による支出	425	20
子会社株式の売却による収入	-	14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	105
短期貸付金の増減額（は増加）	2,053	84
長期貸付けによる支出	71	49
長期貸付金の回収による収入	593	210
その他の支出	276	39
その他の収入	122	270
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,007	1,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	4,675	9,520
長期借入れによる収入	-	2,300
長期借入金の返済による支出	4,351	3,205
自己株式の取得による支出	8	0
自己株式の売却による収入	0	-
配当金の支払額	0	134
少数株主への配当金の支払額	12	14
ファイナンス・リース債務の返済による支出	8	15
財務活動によるキャッシュ・フロー	294	10,591
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	9,119	5,823
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	544	-
現金及び現金同等物の期首残高	17,243	16,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,907	22,779

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	83,912	1,880	8,540	94,332	-	94,332
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	17	63	1,930	2,011	(2,011)	-
計	83,930	1,943	10,470	96,344	(2,011)	94,332
営業利益又は営業損失()	1,868	45	1,119	2,941	(119)	2,822

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	建設事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	72,016	5,104	5,871	82,992	-	82,992
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	4	70	1,522	1,597	(1,597)	-
計	72,021	5,174	7,394	84,590	(1,597)	82,992
営業利益	1,063	161	709	1,935	(107)	1,827

(注) 1 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しております。

2 各事業区分に属する主要な内容

建設事業 : 建築・土木その他建設工事全般に関する事業

不動産事業 : 不動産の販売、賃貸等に関する事業

その他事業 : 工事中仮設材の賃貸、建設材料の販売等

3 会計処理の方法の変更

当第3四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年9月30日）

第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」を適用しております。この変更に伴い、従来
の方法と比較して、当第3四半期連結累計期間の建設事業の売上高が6,572百万円、営業利益が595百万円増
加しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)

在外連結子会社及び主要な在外支店がないため、記載しておりません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)

海外売上高がないため、記載しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4.（参考）四半期個別財務諸表

（1）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	当第3四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,922	7,608
受取手形及び完成工事未収入金等	17,358	25,752
販売用不動産	3,813	928
未成工事支出金等	5,360	6,911
不動産事業支出金	1,390	6,597
その他	2,815	3,792
貸倒引当金	2,810	3,931
流動資産合計	40,851	47,658
固定資産		
有形固定資産	11,597	12,483
無形固定資産	49	38
投資その他の資産	9,771	11,027
固定資産合計	21,418	23,549
資産合計	62,269	71,208

	当第3四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	16,178	12,896
短期借入金	19,937	28,581
未払法人税等	51	82
引当金	858	328
その他	5,787	11,390
流動負債合計	42,812	53,278
固定負債		
長期借入金	1,860	550
退職給付引当金	1,683	1,657
その他	1,090	1,083
固定負債合計	4,633	3,291
負債合計	47,446	56,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	5,996	5,996
利益剰余金	3,242	3,357
自己株式	115	114
株主資本合計	14,282	14,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	43	18
土地再評価差額金	584	221
評価・換算差額等合計	540	240
純資産合計	14,823	14,638
負債純資産合計	62,269	71,208

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益報告書 (第 3 四半期累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成21年 1月 1日 至 平成21年 9月30日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 9月30日)
売上高		
完成工事高	51,900	44,652
不動産事業売上高	332	3,157
売上高計	52,232	47,809
売上原価		
完成工事原価	48,397	41,882
不動産事業売上原価	234	3,016
売上原価計	48,631	44,898
売上総利益		
完成工事総利益	3,503	2,770
不動産事業総利益	97	140
売上総利益計	3,600	2,910
販売費及び一般管理費	2,430	2,361
営業利益	1,170	549
営業外収益		
受取利息	64	41
受取配当金	52	69
その他	75	43
営業外収益計	192	155
営業外費用		
支払利息	436	261
貸倒引当金繰入額	57	3
その他	98	94
営業外費用計	592	359
経常利益	769	344
特別利益		
固定資産売却益		117
貸倒引当金戻入額	2,090	196
関係会社株式売却益	824	
その他	242	
特別利益計	3,158	314
特別損失		
関係会社株式評価損	1,000	
貸倒引当金繰入額	754	
投資有価証券評価損	166	117
販売用不動産評価損	345	
損害賠償金		78
その他	116	125
特別損失計	2,383	321
税引前四半期純利益	1,544	337

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	43	10
法人税等調整額	505	55
法人税等合計	548	44
四半期純利益	996	382

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足資料

(1) 平成22年12月期の個別業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	65,000	9.2	100	94.3	300	75.0	200	92.3	4.45

(注) 本日、平成22年2月12日公表予想を以上のとおり変更しております。

(2) 平成22年12月期の個別受注高 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

個別受注実績

	受 注 高	
22年12月期第3四半期	37,855百万円	14.8%
21年12月期第3四半期	44,417	30.3

(注) 1 受注高は、当該四半期までの累計額
2 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考)

区 分		平成21年12月期 第3四半期	平成22年12月期 第3四半期	比較増減	増減率	
建設 事業	建 築	官公庁	3,691 (8.3%)	2,319 (6.1%)	1,372	37.2
		民間	19,331 (43.5)	23,838 (63.0)	4,507	23.3
		計	23,022 (51.8)	26,158 (69.1)	3,135	13.6
	土 木	官公庁	11,410 (25.7)	7,675 (20.3)	3,734	32.7
		民間	5,188 (11.7)	3,486 (9.2)	1,702	32.8
		計	16,599 (37.4)	11,162 (29.5)	5,436	32.8
	合 計	官公庁	15,101 (34.0)	9,994 (26.4)	5,106	33.8
		民間	24,520 (55.2)	27,325 (72.2)	2,805	11.4
		計	39,621 (89.2)	37,320 (98.6)	2,301	5.8
不 動 産 事 業		4,795 (10.8)	534 (1.4)	4,260	88.8	
合 計		44,417 (100)	37,855 (100)	6,562	14.8	

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

個別受注予想

	受 注 高	
22年12月期予想	60,000百万円	8.5%
21年12月期実績	65,573	18.9

(注) パーセント表示は、前期実績比増減率